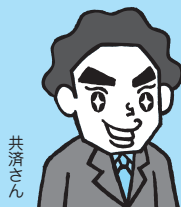


令和5年度

事業計画と 予算のあらまし

令和5年3月14日に第206回組合会が開催され、共済組合の令和5年度事業計画および予算が議決されましたので、その概要についてお知らせします。



○ 組合の概要 (令和5年度末)

● 所属所数

市	11
町	8
一部事務組合等	14
合計	33

● 組合員数

一般組合員	12,019人
(うち特別職)	39人
短期組合員	5,099人
市町村長組合員	19人
特定消防組合員	1,511人
長期組合員	4人
後期高齢者等短期組合員	9人
市町村長長期組合員	0人
継続長期組合員	80人
任意継続組合員	200人
合計	18,941人

● 被扶養者数

	11,363人
--	---------

● 平均標準報酬の月額

短期	321,208円
長期	364,057円



○ 掛金率・組合員保険料率

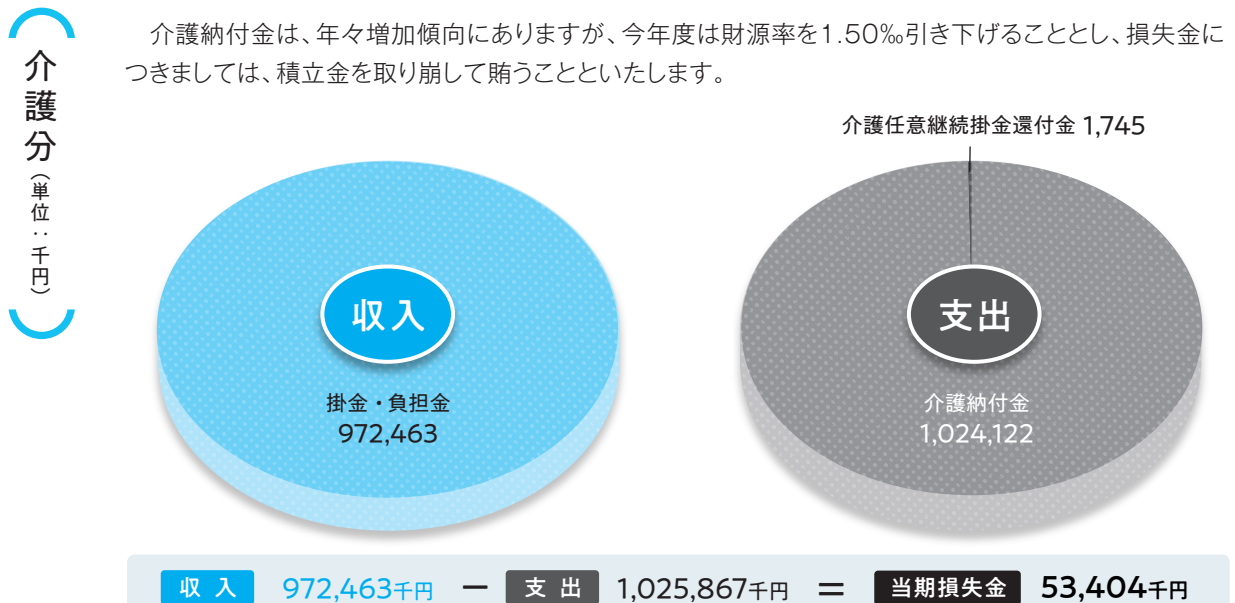
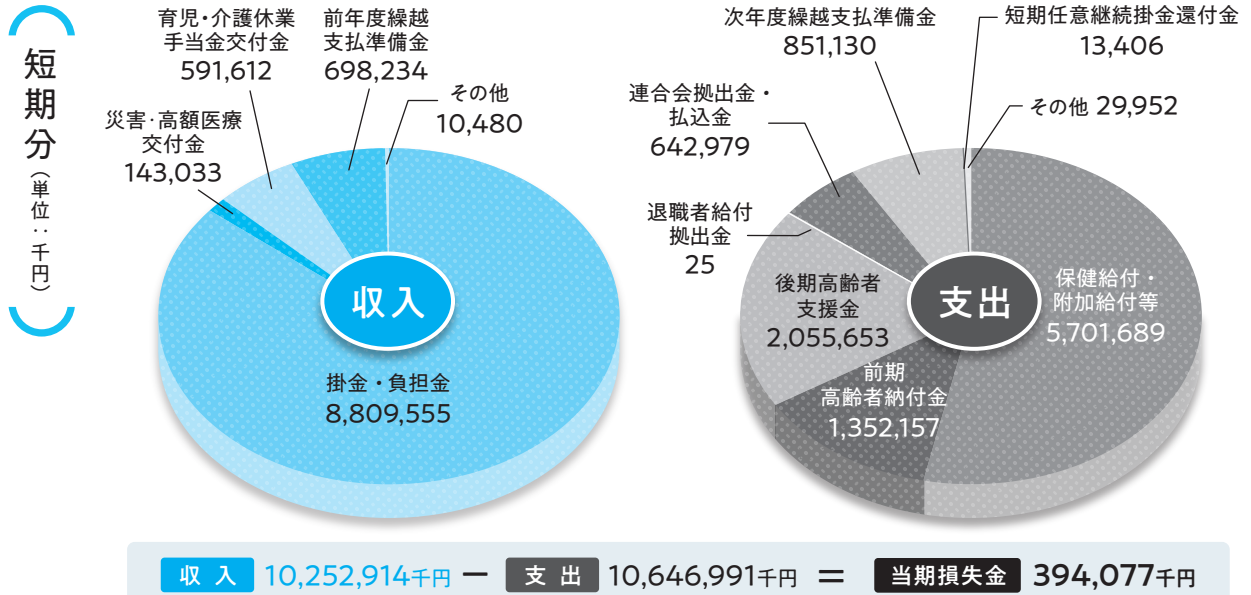
(単位:‰)

区分	短期給付掛金率	介護保険掛金率	厚生年金保険組合員保険料率	退職等年金掛金率	福祉事業掛金率
市町村長組合員	48.50	8.15	91.50	7.50	2.16
一般組合員					
特定消防組合員					
市町村長長期組合員	2.80	—	—	—	—
長期組合員					
短期組合員	48.50	8.15	—	—	2.16
後期高齢者等短期組合員	2.80	—	—	—	—

※介護保険は、40歳以上65歳未満の組合員が対象となります。 ※厚生年金保険は、70歳未満の組合員が対象となります。

○ 短期給付事業

令和5年度は、短期組合員の加入に伴い、前年度と比べ保険給付等の支出が大きく増加すると見込まれることに加え、後期高齢者支援金も増加となるため、2.00%の短期財源率の引き上げを行いました。しかし、財源率を引き上げてもおお、下記のように損失金が発生する見込みであります。



○ 長期給付事業 [厚生年金保険経理・退職等年金経理・経過的長期経理]

厚生年金の組合員保険料率は平成30年9月より91.5%に固定されております。徴収した保険料・負担金は支払い業務を行っている全国市町村職員共済組合連合会へ全額払い込んでおります。

○ 保健事業

令和5年度は第2期データヘルス計画の最終年度となります。次年度から始まる第3期データヘルス計画に向け、特定健康診査の受診率および特定保健指導の終了率向上への取り組みをさらに強化してまいります。

また、近年「こころの病気」により長期休職する方が増加傾向にあることから、新たに「こころの相談室」を開設し、メンタルヘルス不調者の早期回復と治療開始を支援してまいります。

歯科健診および
特定健康診査の
詳細はP9へ!



■ 事業の種類

	事業	予算額(千円)	概要
保健関係	人間ドック検査助成	248,045	30歳以上の組合員と被扶養者を対象に1泊2日は9割・日帰りドックは全額(いずれも税抜)の検査料を助成する
	脳ドック検査助成	42,926	30歳以上の組合員と被扶養者を対象に9割(税抜)の検査料を助成する
	胃がん検診助成	3,360	組合員と被扶養者を対象に行う(2,400円以内)
	肺がん検診助成	6,600	組合員と被扶養者を対象に行う(喀痰 50歳以上2,000円以内、肺CT 40歳以上5,000円以内)
	大腸がん検診助成	2,640	40歳以上の組合員と被扶養者を対象に行う(1,100円以内)
	子宮がん検診助成	6,440	組合員と被扶養者を対象に行う(2,800円以内)
	乳がん検診助成	5,280	組合員と被扶養者を対象に行う(2,400円以内)
	生活習慣病検診助成	9,660	40歳以上の組合員と被扶養者を対象に所属所長が指定した医療機関で検診を行う(1,400円以内)
	歯科健康診断助成	3,514	組合員および18歳以上の被扶養者を対象に全額(税抜)の検査料を助成する
	C型肝炎ウイルス検査助成	1,870	40歳以上の組合員と被扶養者を対象に行う(1,100円以内)
	前立腺検査助成	1,067	50歳以上(男性)の組合員と被扶養者を対象に行う(1,100円以内)
	インフルエンザ予防接種助成	40,000	組合員と被扶養者を対象に行う(2,500円以内)
	こころの相談室	1,900	組合員と家族を対象に心の専門家によるカウンセリングを行う
	高リスク者保健指導	300	所属所が実施する検診で結果が高リスクな者を対象に面接保健指導を行う
生活習慣病重症化予防受診勧奨	1,400	糖尿病等の検査値が基準外で医療機関未受診者を対象に文書による受診勧奨を複数回行う	
小計	375,002		
健診関係	特定健康診査費	9,008	40歳以上75歳未満の被扶養者等を対象とした健康診断費等
	特定保健指導費	12,182	40歳以上75歳未満の組合員と被扶養者の健診結果に基づく指導対象者への保健指導費等
	小計	21,190	
保養関係	保養所利用助成	63,378	○組合員およびその家族がおびし荘で宿泊:3,500円助成 ○組合員およびその家族が契約宿泊施設で宿泊:2,000円助成 ○「おびし荘特別割引券」組合員およびその家族が宿泊:3,800円~4,800円助成
	銀婚者祝福	3,440	銀婚式を迎えた組合員に保養所へ招待または旅行券を贈る
	長期勤続退職者祝福	5,334	長期勤続退職者とは他1名を保養所へ招待する
	小計	72,152	
体育関係	体力づくり奨励費助成	7,632	組合員と家族を対象に行う ○プール:入場料助成 ○スキーフト:1,000円助成
	体育大会経費助成	800	組合員が参加する運動競技大会の経費を助成する ○都市職員等体育大会
	小計	8,432	
その他	小学生学習体験教室費助成	1,000	組合員と小学生を対象に行う学習教室の費用の一部を助成する
	健康管理講座費助成	1,500	組合員と被扶養者を対象に健康づくりセミナーを4回開催する
	共済保健資料等配布	3,400	保健に関する資料および共済組合の事業活動に関する資料等を配布する(月刊誌「へるすあっぷ21」等)
	共済事業の普及費	6,000	医療費分析等に係る費用
	医療費通知・後発医薬品差額通知	850	医療費増高対策に係る費用
小計	12,750		
合計	489,526		

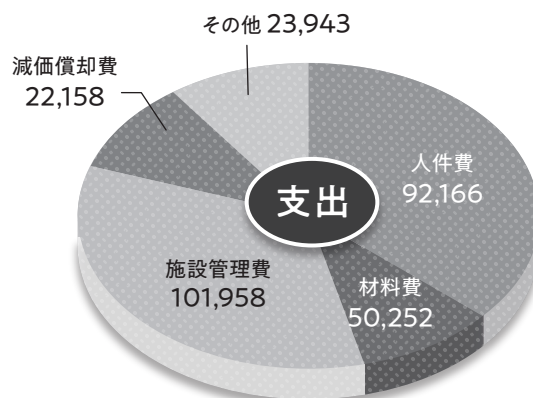
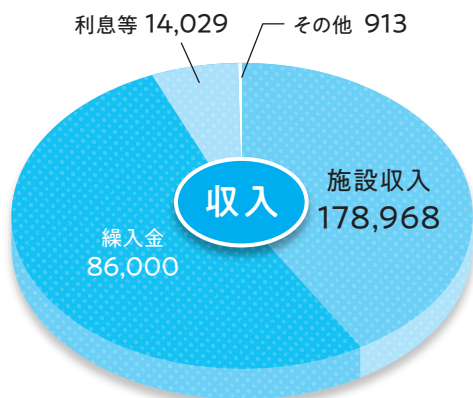
○ 宿泊事業 [おびし荘]

組合員とご家族の皆様が親しまれる施設として健全な経営を図り、利用者の皆様からのご意見を反映しながら、より一層のサービス向上に努めてまいります。

また、お得に宿泊できる特別割引券を3月末にご自宅宛に送付しておりますので、ぜひご活用ください。



おびし荘
(単位:千円)



収入 279,910千円 - 支出 290,477千円 = 当期損失金 10,567千円

○ 貯金事業

令和5年度の利率は前年度に引き続き年利1.0%(半年複利)を予定しています。皆様からお預かりした資金を安全かつ効率的に運用してまいります。

区分	令和4年度 (見込)	令和5年度 (推計)	比較
貯金総額(千円)	62,831,210	66,221,300	3,390,090
貯金者数(人)	18,994	18,941	▲53
1人当たりの貯金額(千円)	3,307	3,496	189
加入率(%)	100	100	—

○ 貸付事業

令和5年度も貸付利率は据え置きとなり、利用しやすくなっていますので、ぜひご活用ください。

■ 貸付金の状況

前年度末貸付残高	762,358千円
貸付額	92,400千円
償還額	169,254千円
本年度末貸付残高	685,504千円

貸付事業の
具体的な内容はP13~14を
ご覧ください!

